



2022年5月20日
ENEOS株式会社
JX石油開発株式会社
電源開発株式会社

「令和4年度 国内のCO₂排出源調査ならびに
国内の特定地域を対象としたCO₂回収および輸送に関する調査」の受託について

ENEOS株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：齊藤 猛、以下「ENEOS」）、
JX石油開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：中原 俊也、以下「JX石油開発」）
および電源開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史、以下「Jパワー」）は
3社共同で、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（理事長：細野 哲弘）より「令和
4年度 国内のCO₂排出源調査ならびに国内の特定地域を対象としたCO₂回収および輸送に関す
る調査」を受託しましたので、お知らせいたします。

この調査は、CO₂の分離・回収、輸送、圧入・貯留からなる具体的なCCS^{※1}サプライチェーン構築を
検討し、必要な技術やコストなどの整理を目的とするものです。

調査ではまず、火力発電所や製油所から排出するガスの量・性状に適したCO₂分離・回収技術を整
理します。次に、回収したCO₂を貯留地まで輸送するための合理的な方法を検討するとともに、より効率
的な輸送を実現するためのハブ&クラスター^{※2}の形成についても検討します。

ENEOS、JX石油開発およびJパワーは、本調査を通じてCCSサプライチェーンの技術やコスト
の知見を整理し、さらにカーボンニュートラルに積極的に取り組むさまざまな事業者とも連携しつつ、2030
年に国内で初めての本格的なCCSを実装化することを目指します^{※3}。

※1 CCS：Carbon dioxide Capture and Storage（CO₂の回収・貯留）

※2 ハブ&クラスター：複数のCO₂排出源から一度ハブとなる拠点にCO₂を集めた上で、CO₂を輸送・
圧入するサプライチェーンの形態

※3 2022年5月10日プレスリリース「エネルギー供給のカーボンニュートラルに向けた共同取り組みについて」参照
(https://www.hd.eneos.co.jp/newsrelease/upload_pdf/20220510_02_01_2008355.pdf)

<本件に関するお問い合わせ先>

ENEOS株式会社 広報部広報グループ：TEL 03-6257-7150 E-Mail pr@eneos.com
JX石油開発株式会社 総務部 総務・広報グループ：TEL 03-6257-6000
電源開発株式会社 広報部広報室：TEL 03-3546-2211（代表）E-Mail webmaster@jpower.co.jp

以上